

1 本会議審議経過

○平成30年10月24日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 議席の指定

議長は、議員の議席を指定した。

常任委員長辞任の件

本件は、次の各常任委員長の辞任を許可することに決した。

内閣委員長	柘植	芳文君
総務委員長	竹谷	とし子君
法務委員長	石川	博崇君
外交防衛委員長	三宅	伸吾君
財政金融委員長	長谷川	岳君
厚生労働委員長	島村	大君
農林水産委員長	岩井	茂樹君
環境委員長	斎藤	嘉隆君
決算委員長	二之湯	智君
行政監視委員長	丸山	和也君

日程第2 常任委員長の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によることに決し、議長は、次のとおり各常任委員長を指名した。

内閣委員長	石井	正弘君
総務委員長	秋野	公造君
法務委員長	横山	信一君
外交防衛委員長	渡邊	美樹君
財政金融委員長	中西	健治君
文科学委員	上野	通子君
厚生労働委員長	石田	昌宏君
農林水産委員長	堂故	茂君
国土交通委員長	羽田	雄一郎君
環境委員長	那谷屋	正義君
決算委員長	石井	みどり君
行政監視委員長	中川	雅治君
議院運営委員長	末松	信介君

特別委員会設置の件

本件は、議長発議により、災害に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**災害対策特別委員会**、沖縄及び北方問題に関する対策樹立に資するため委員20名から成る**沖縄及び北方問題に関する特別委員会**、

政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査のため委員35名から成る**政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会**、

北朝鮮による拉致等に関する諸問題を調査し、その対策樹立に資するため委員20名から成る**北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会**、

政府開発援助を始めとする国際援助・協力に関する諸問題を調査するため委員30名から成る**政府開発援助等に関する特別委員会**、

消費者の利益の擁護及び増進等に関する総合的な対策を樹立するため委員25名から成る**消費者問題に関する特別委員会**、

東日本大震災からの復興に当たり、その総合的な対策樹立に資するため委員40名から成る**東日本大震災復興特別委員会**を設置することに全会一致をもって決し、

議長は、特別委員を指名した。

情報監視審査会委員辞任の件

本件は、山本香苗君の辞任を許可することに決した。

日程第3 情報監視審査会委員の選任

本件は、江島潔君、谷合正明君を選任することに決した。

休憩 午前10時8分

再開 午後3時1分

日程第4 会期の件

本件は、全会一致をもって48日間とすることに決した。

日程第5 国務大臣の演説に関する件

安倍内閣総理大臣は所信に関し、麻生財務大臣は財政に関しそれぞれ演説をした。国務大臣の演説に対する質疑は、延期することに決した。

散会 午後3時27分

○平成30年10月30日(火)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第2日)

吉川沙織君、橋本聖子君は、それぞれ質疑をした。

残余の質疑は、延期することに決した。

永年在職議員表彰の件

本件は、議長発議により、国会議員として在職25年に達した議員溝手頭正君、柳本卓治君を院議をもって表彰することに決し、議長は、次の表彰文を朗読した。

議員溝手頭正君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

議員柳本卓治君 君は国会議員としてその職にあること25年に及び常に憲政のために力を尽くされました

参議院は君の永年の功労に対しここに院議をもって表彰します

橋本聖子君は、両君に対し祝辞を述べた。

溝手頭正君、柳本卓治君は、それぞれ謝辞を述べた。

散会 午前11時42分

○平成30年10月31日(水)

開会 午前10時1分

日程第1 国務大臣の演説に関する件(第3日)

山口那津男君、大塚耕平君は、それぞれ質疑をした。

休憩 午前11時41分

再開 午後1時1分

休憩前に引き続き、山下芳生君、片山虎之助君、牧山ひろえ君、石井準一君、石上俊雄君は、それぞれ質疑をした。

議長は、質疑が終了したことを告げた。

散会 午後3時52分

○平成30年11月7日(水)

開会 午後5時1分

日程第1 平成三十年度一般会計補正予算(第1号)

日程第2 平成三十年度特別会計補正予算(特第1号)

以上両案は、予算委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成235、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 午後5時5分

○平成30年11月28日(水)

開会 午後4時1分

裁判官訴追委員及び同予備員辞任の件

本件は、裁判官訴追委員片山さつき君、宮沢洋一君、同予備員上野通子君の辞任を許可することに決した。

裁判官訴追委員等各種委員の選挙

本選挙は、その手続を省略して議長の指名によること及び裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序は議長に一任することに決し、議長は、次のとおり各種委員を指名し、裁判官訴追委員予備員の職務を行う順序を決定した。

裁判官訴追委員

磯崎 陽輔君

古川 俊治君

同予備員

石井 浩郎君(第2順位)

検察官適格審査会委員

西田 昌司君

大野 元裕君

同予備委員

岩井 茂樹君(西田昌司君の予備委員)

田村 智子君(大野元裕君の予備委員)

日本ユネスコ国内委員会委員

神本 美恵子君

国土審議会委員

山本 一太君

山本 香苗君

国土開発幹線自動車道建設会議委員

舟山 康江君

国家公務員等の任命に関する件

本件は、押しボタン式投票をもって採決の結果、

検査官に岡村肇君を任命することに賛成188、反対47にて同意することに決し、個人情報保護委員会委員長に嶋田実名子君を任命することに賛成227、反対8にて同意することに決し、

個人情報保護委員会委員に中村玲子君、藤原静雄君、地方財政審議会委員に堀場勇夫君、植木利幸君、野坂雅一君、宗田友子君、

公安審査委員会委員に外井浩志君を任命することに賛成222、反対14にて同意することに決し、

個人情報保護委員会委員に小川克彦君、地方財政審議会委員に星野菜穂子君、中央労働委員会公益委員に杉原麗君を任命することに賛成235、反対0にて全会一致をもって同意することに決し、

公安審査委員会委員に遠藤みどり君を任命することに賛成213、反対22にて同意することに決した。

日程第1 一般職の職員の給与に関する法律等の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第2 特別職の職員の給与に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成224、反対11にて可決、日程第2は賛成209、反対26にて可決された。

日程第3 防衛省の職員の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対11にて可決された。

日程第4 裁判官の報酬等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

日程第5 検察官の俸給等に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

以上両案は、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対10にて可決された。

国会議員の秘書の給与等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

本案は、日程に追加し、議院運営委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成225、反対11にて可決された。

果、賛成225、反対11にて可決された。

出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、山下法務大臣から趣旨説明があつた後、石川博崇君、石橋通宏君、大野元裕君、仁比聡平君、石井苗子君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後6時29分

○平成30年11月30日(金)

開会 午前10時1分

漁業法等の一部を改正する等の法律案(趣旨説明)

本件は、日程に追加し、吉川農林水産大臣から趣旨説明があつた後、中泉松司君、小川勝也君、徳永エリ君、紙智子君、儀間光男君がそれぞれ質疑をした。

日程第1 社会保障に関する日本国政府と中華人民共和国政府との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

本件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって承認することに決した。

日程第2 特定農林水産物等の名称の保護に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第3 海洋再生可能エネルギー発電設備の整備に係る海域の利用の促進に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成233、反対0にて全会一致をもって可決された。

散会 正午

○平成30年12月3日(月)

開会 午後1時1分

日程第1 経済上の連携に関する日本国と欧

州連合との間の協定の締結について承認を求めるの件及び日本国と欧州連合及び欧州連合構成国との間の戦略的パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件
(趣旨説明)

本件は、河野外務大臣から趣旨説明があった後、堀井巖君、牧山ひろえ君、藤田幸久君、井上哲士君、浅田均君がそれぞれ質疑をした。

散会 午後2時48分

○平成30年12月5日(水)

開会 午前10時1分

**日程第1 水道法の一部を改正する法律案
(第196回国会内閣提出衆議院送付)**

本案は、厚生労働委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成165、反対72にて可決された。

日程第2 サイバーセキュリティ基本法の一部を改正する法律案(第196回国会内閣提出、第197回国会衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成216、反対22にて可決された。

日程第3 原子力損害の賠償に関する法律の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成189、反対50にて可決された。

散会 午前11時11分

○平成30年12月7日(金)

開会 午前10時6分

法務委員長横山信一君解任決議案(有田芳生君外4名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明

については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議(磯崎陽輔君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成165、反対72にて可決された。

次いで、本決議案は、有田芳生君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成72、反対161にて否決された。

農林水産委員長堂故茂君解任決議案(小川勝也君外1名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決した。

本決議案の議事における発言時間は趣旨説明については十五分、討論その他については一人十分に制限することの動議(磯崎陽輔君外1名提出)

本動議は、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成166、反対71にて可決された。

次いで、本決議案は、森ゆうこ君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成72、反対165にて否決された。

休憩 午後1時16分

再開 午後7時31分

法務大臣山下貴司君問責決議案(小川敏夫君外4名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに決し、小川敏夫君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成72、反対163にて否決された。

休憩 午後8時48分

再開 午後10時11分

内閣総理大臣安倍晋三君問責決議案(蓮舫君外4名発議)(委員会審査省略要求)

本案は、発議者要求のとおり委員会審査を省略し、日程に追加して議題とすることに

決し、蓮舫君から趣旨説明があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成72、反対163にて否決された。

議長は、本日はこれにて延会する旨を宣告した。

延会 午後11時29分

○平成30年12月8日(土)

開会 午前1時21分

日程第1 経済上の連携に関する日本国と欧州連合との間の協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

日程第2 日本国と欧州連合及び欧州連合構成国との間の戦略的パートナーシップ協定の締結について承認を求めるの件(衆議院送付)

以上両件は、外交防衛委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第1は賛成167、反対71にて承認することに決し、日程第2は賛成223、反対15にて承認することに決した。

日程第3 地方公共団体の議会の議員及び長の任期満了による選挙等の期日等の臨時特例に関する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第4 食品表示法の一部を改正する法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、消費者問題に関する特別委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成238、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第5 特定興行入場券の不正転売の禁止等による興行入場券の適正な流通の確保に関する法律案(衆議院提出)

日程第6 研究開発システムの改革の推進等による研究開発能力の強化及び研

究開発等の効率的推進等に関する法律の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上両案は、文教科学委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、日程第5は賛成237、反対0にて全会一致をもって可決、日程第6は賛成215、反対22にて可決された。

日程第7 ユニバーサル社会の実現に向けた諸施策の総合的かつ一体的な推進に関する法律案(衆議院提出)

日程第8 建築士法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

日程第9 貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律案(衆議院提出)

以上3案は、国土交通委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第10 天皇の即位の日及び即位礼正殿の儀の行われる日を休日とする法律案(内閣提出、衆議院送付)

本案は、内閣委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつた後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成219、反対14にて可決された。

日程第11 移植に用いる造血幹細胞の適切な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律案(厚生労働委員長提出)

日程第12 健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案(厚生労働委員長提出)

日程第13 成育過程にある者及びその保護者並びに妊産婦に対し必要な成育医療等を切れ目なく提供するための施策の総合的な推進に関する法律案(衆議院提出)

以上3案は、厚生労働委員長から日程第11及び第12については趣旨説明、日程第13については委員会審査の経過及び結果の報告

があった後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成237、反対0にて全会一致をもって可決された。

日程第14 漁業法等の一部を改正する等の法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、農林水産委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、押しボタン式投票をもって採決の結果、賛成165、反対72にて可決された。

出入国管理及び難民認定法及び法務省設置法の一部を改正する法律案（内閣提出、衆議院送付）

本案は、日程に追加し、法務委員長から委員会審査の経過及び結果の報告があつて、討論の後、本院規則第138条に基づく要求により、記名投票をもって採決の結果、賛成161、反対76にて可決された。

散会 午前4時8分

○平成30年12月10日（月）

開会 午後2時36分

情報監視審査会の調査及び審査の報告

本件は、報告を聴取することに決し、情報監視審査会会長から報告があつた。

日程第1 北方領土返還促進に関する請願

本請願は、沖縄及び北方問題に関する特別委員長の報告を省略し、全会一致をもって委員会決定のとおり採択することに決した。

委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続するの件

本件は、次の案件について委員会及び調査会の審査及び調査を閉会中も継続することに全会一致をもって決した。

内閣委員会

- 一、内閣の重要政策及び警察等に関する調査

総務委員会

- 一、行政制度、地方行財政、選挙、消防、情報通信及び郵政事業等に関する調査

法務委員会

- 一、法務及び司法行政等に関する調査

外交防衛委員会

- 一、外交、防衛等に関する調査

財政金融委員会

- 一、財政及び金融等に関する調査

文教科学委員会

- 一、教育、文化、スポーツ、学術及び科学技術に関する調査

厚生労働委員会

- 一、社会保障及び労働問題等に関する調査

農林水産委員会

- 一、農林水産に関する調査

経済産業委員会

- 一、経済、産業、貿易及び公正取引等に関する調査

国土交通委員会

- 一、国土の整備、交通政策の推進等に関する調査

環境委員会

- 一、環境及び公害問題に関する調査

予算委員会

- 一、予算の執行状況に関する調査

決算委員会

- 一、国家財政の経理及び国有財産の管理に関する調査

行政監視委員会

- 一、行政監視、行政評価及び行政に対する苦情に関する調査

議院運営委員会

- 一、議院及び国会図書館の運営に関する件

災害対策特別委員会

- 一、災害対策樹立に関する調査

沖縄及び北方問題に関する特別委員会

- 一、沖縄及び北方問題に関しての対策樹立に関する調査

政治倫理の確立及び選挙制度に関する特別委員会

- 一、政治倫理の確立及び選挙制度に関する調査

北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会

- 一、北朝鮮による拉致問題等に関しての対策樹立に関する調査

政府開発援助等に関する特別委員会

- 一、政府開発援助等に関する調査

消費者問題に関する特別委員会

- 一、消費者問題に関しての総合的な対策樹立に関する調査

東日本大震災復興特別委員会

- 一、東日本大震災復興の総合的対策に関する調査

国際経済・外交に関する調査会

- 一、国際経済・外交に関する調査

国民生活・経済に関する調査会

- 一、国民生活・経済に関する調査

資源エネルギーに関する調査会

- 一、原子力等エネルギー・資源に関する調査

議長は、今国会の議事を終了するに当たり挨拶をした。

散会 午後2時46分